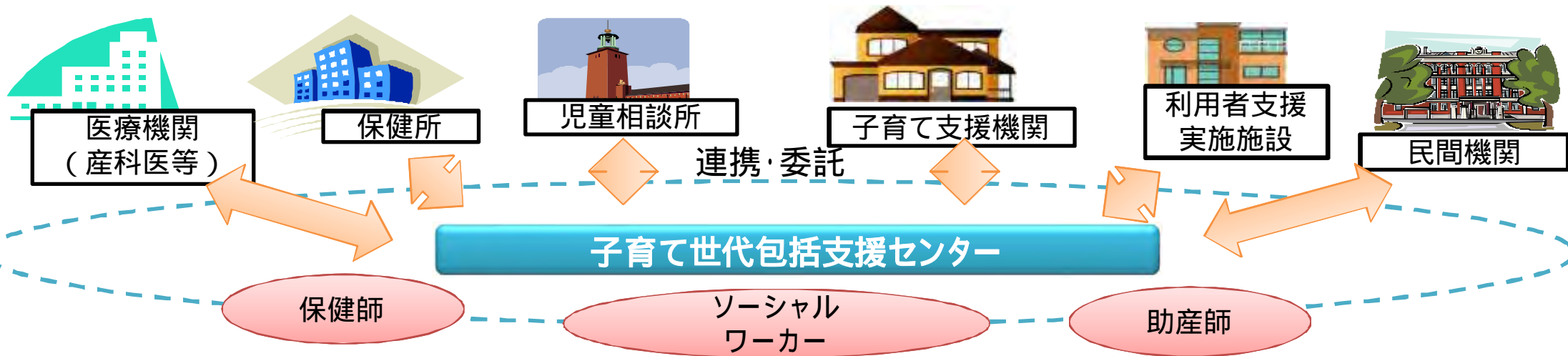


## 現状

現状、妊娠から子育て期にわたる支援については様々な機関が個々に行っている。  
妊娠期から子育て期にわたる様々なニーズに対して総合的に相談支援を提供し、切れ目ない支援を実施するため、ワンストップ拠点（子育て世代包括支援センター）の全国展開を目指している。  
子育て世代包括支援センターにおいては、妊産婦等の状況を継続的に把握し、必要に応じて関係機関と協力して支援プランを策定することにより、妊産婦等に対し、きめ細かい支援を実施。



## 課題

関係機関等において支援を要する妊産婦等の情報を共有することが必要。  
低所得の妊婦や望まない妊娠、若年者の妊娠等について相談を受けた場合等、適切な連携をすることが必要。

## 対応

子育て世代包括支援センターを法定化し、全国展開を図る。  
妊産婦等の状況に応じて必要な支援機関に接続し、虐待予防につなげる。  
関係機関等において支援を要する妊婦の情報について共有し、低所得の妊婦に対し助産施設の周知を行うとともに、必要に応じて、児童相談所と連携して、特別養子縁組につなぐなど、必要な支援機関に接続する。